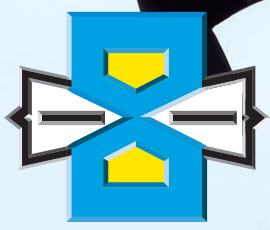


はちろうがた

令和3年4月1日発行

第147号



# 議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80 TEL 018-875-5810

3 月定例会

次のステージへ  
羽ばたけ!!



八中卒業式より



最後の学級活動（八小卒業式より）

目次

- 2～3 … 新議員の抱負
- 4～5 … 3月定例会／臨時会／全員協議会
- 6～12 … 一般質問
- 13 …… 3月定例会提出議案等結果報告／陳情
- 14～15 … 各常任委員会の審議
- 16 …… 私たち頑張っています！／議会のうごき

# 新議員の抱負



時代に適応する議会改革、町民から信頼される町議会に努めます。

副議長 柳田 裕平



議席を与えられ培った経験を生かし、町の発展の為、粉骨砕身で頑張る。

議長 伊藤 秋雄



積極的に行動し、発言には結果を求め、活発な議論で前進する町へ

小柳 聡



座右の銘  
“土は再生できる。”

モットーは  
産業振興を図る。

加藤千代美



団結・平和・命・くらしを守る事が労働組合から得た活動の根源。

北嶋 賢子



ワン・フォー・オール  
オール・フォー・ワン

伊藤 敦朗



素直に  
謙虚に  
誠実に

京極 幸村



有言実行 発言に責任を持ち、その実現のため日々努力します。

石井 清人



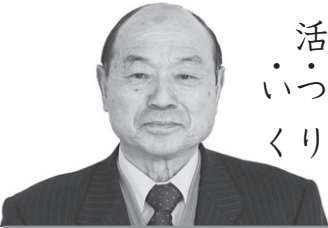
自己研鑽を積み、活力ある町の実現に向け、全身全霊で取り組みます。

畠山 一充



郷土の活性化と未来のため、一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。

村井 昇



活力に満ち、豊かさといつくしみのある郷土づくりに努めます。

村井 剛



町政の情報公開と町民参加を基本にし、活力ある町の実現に寄与する。

金 一義

第2回

議会構成、各組合議会議員、監査委員など決定

臨時会

令和3年2月24日招集

2月24日第2回臨時会が開催され、正副議長の選出、各常任委員会、議会運営委員会、議会広報編集委員会の構成、各組合議会議員の選出、監査委員選任の同意を行いました。監査委員には、村井 剛氏が選任同意されました。

八郎瀉町議会構成

議長 伊藤 秋雄  
副議長 柳田 裕平

常任委員会

議席	氏名
1番	加藤 千代美
2番	小柳 聡
3番	伊藤 敦朗
4番	北嶋 賢子
5番	石井 清人
6番	京極 幸村
7番	村井 昇
8番	畠山 一充
9番	金 一義
10番	村井 剛
11番	柳田 裕平
12番	伊藤 秋雄

総務産業常任委員会

委員長 小柳 聡  
副委員長 村井 昇  
委員 伊藤 敦朗  
" 金 一義  
" 村井 剛  
" 柳田 裕平

教育民生常任委員会

委員長 石井 清人  
副委員長 北嶋 賢子  
委員 加藤 千代美  
" 京極 幸村  
" 畠山 一充  
" 伊藤 秋雄

議会運営委員会

委員長 伊藤 敦朗  
副委員長 畠山 一充  
委員 石井 清人  
" 村井 昇

議会広報編集委員会(前期)

委員長 小柳 聡  
副委員長 京極 幸村  
委員 加藤 千代美  
" 伊藤 敦朗  
" 村井 昇  
" 伊藤 秋雄

議会選出監査委員

村井 剛

一部事務組合議員

湖東地区行政一部事務組合

小柳 聡  
伊藤 敦朗  
村井 昇

八郎湖周辺清掃事務組合

京極 幸村  
金 一義

八郎瀉町・井川町衛生処理施設組合

北嶋 賢子  
石井 清人  
畠山 一充

## 3月定例会

3月定例会は、3月9日(火)から17日(水)までの9日間にわたり開かれました。審議した議案は、条例関係5議案、補正予算関係6議案、各種計画の策定及び変更2議案、指定管理者の指定1議案、財産の処分1議案、当初予算関係7議案、人事案件にかかる諮問1件で、いずれも原案とおり可決されました。

## 令和3年度 当初予算(一般会計)

# 40億1,795万4千円

(対前年度比 9億4,565万3千円の増)

主なものは…

新庁舎建設関係事業費(継続費) …………… 10億3,018万7千円

施設型給付費(認定こども園運営費分) …………… 1億920万2千円

各種予防接種費(新型コロナウイルスワクチン予防接種など)  
…………… 4,159万9千円

多面的機能支払交付金 …………… 3,174万5千円

はちらぼ補助金 …………… 1,950万円

ふれあいロード橋補修工事事業費(工事期間 令和3年度～5年度)  
…………… うち令和3年度分 3,833万2千円

防災行政無線屋外子局改良工事 …………… 2,407万4千円

東京2020大会聖火リレー開催事業負担金 …………… 372万4千円

## 特別会計

○国民健康保険特別会計 …………… 6億3,553万8千円(対前年度比 3,326万6千円の減)

○後期高齢者医療特別会計 …………… 8,547万円(対前年度比 342万1千円の増)

○公共下水道事業特別会計 …………… 3億4,797万5千円(対前年度比 196万4千円の増)

○介護保険特別会計

保険事業勘定 …………… 9億1,652万4千円(対前年度比 1,294万円の増)

介護サービス事業勘定 …………… 450万5千円(対前年度比 67万4千円の増)

○上水道特別会計

収益的支出 …………… 1億4,699万7千円(対前年度比 1,013万1千円の増)

資本的支出 …………… 1億3,239万8千円(対前年度比 2,618万9千円の増)

### 【議決された条例の主な内容】

#### 八郎潟町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の賦課方式について、現行の所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額の4方式から、「資産割額」を廃止した3方式に段階的に変更するものです。

#### 八郎潟町債権管理条例の制定

町の債権の管理に関する事務について、必要な事項を定めることにより、公平かつ公正な町民負担の確保及び当該事務の一層の適正化を図り、もって健全な行財政運営に資するために制定したものです。

#### 八郎潟町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

非常勤特別職に新たに学校運営協議会委員を加え、報酬日額を2,000円と定めたものです。

#### 八郎潟町国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る、傷病手当金の定義を改めたものです。

#### 八郎潟町介護保険条例の一部改正

介護保険法に基づき、第8期事業計画期間中における第1号被保険者に係る、介護保険料率を定めるとともに、所要の規定の整備を図るものです。

## 議案第13号に対する賛成討論

石井 清人 議員

国民健康保険税の資産割については、私が令和元年12月議会で一般質問をして問題提起いたしました。以来町長、職員、国保運営協議会委員の方々はこのことに真摯に向き合ってくださいまして、幾多の検討がなされた結果今回の条例改正と言う結論に達したことであります。大変ご難儀したと思います。心から敬意を表します。

資産割の問題点は①勤め人の組合健保や協会けんぽに資産割の考えがない。そもそも医療費負担と固定資産に関連性があるのかと言う疑問。②資産割は固定資産税額に定率を掛けて税額を出している。つまり税金にさらに税金を賦課している。いわゆる2重課税と言われていること。③同じ所得、同じ人数の世帯でも敷地が広いと国保税が高くなる。町営住宅やアパートに入っている人には資産割は生じない。この不公平感がある。

いまから30年くらい前ですが、私が在職時に川崎地区の人から屋敷が広いと国保の税金が高くなって大変だと言われて驚いたことを覚えています。

今回の条例一部改正では、資産割は令和3年度と令和4年度に段階的に下げて、令和5年度から完全廃止するということになりました。そして資産割を廃止した分は新たな賦課はしないで1億円の基金で対応していく、ということですから、実質国保税の減税につながりました。町民にはよいお知らせです。

役場の仕事は苦情ばかりが多くなかなか報われるということが少ないのですが、私は良いことに対しては評価し「よくやったな」と言ってあげることも必要だと思っています。

今回の国保税条例の一部改正は大賛成です。

以上で賛成討論を終わります。

### 第1回 臨時会

令和3年1月12日開催

議案第1号 債務不存在確認請求事件に対する反訴について

▶▶ 全員賛成可決

議案第2号 令和2年度八郎潟町一般会計補正予算(第8号)について(新型コロナウイルス関連予算など)

▶▶ 全員賛成可決

### 議会全員協議会

令和3年3月2日開催

《協議案件》

- ・3月定例会に提出する議案の主な内容について

### ■議長交際費の支出状況

(1月～3月)

◎議長が交際費に要した経費の概要をお知らせします。

分類	件数	金額(円)	内 訳
その他	1	3,000	八郎潟町婦人会定期総会

### 第2回 臨時会

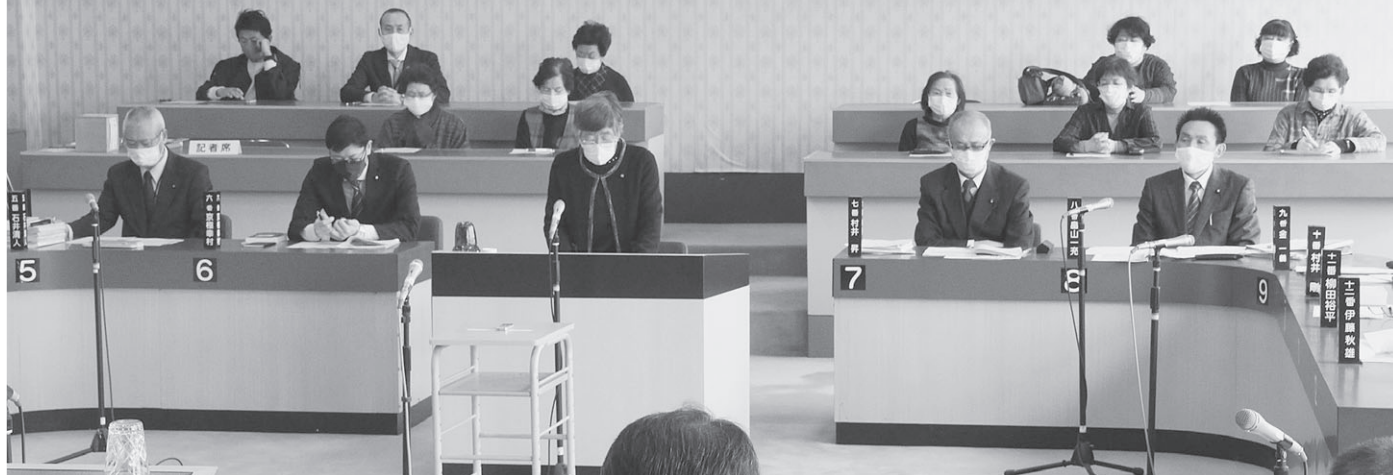
令和3年2月24日開催

議長の選挙、副議長の選挙、常任委員会の選任、議会運営委員会委員の選任、議会広報編集委員会委員の選任、各組合議会議員の選挙など

## 3月定例会 一般質問

## 6議員が町政に対し質問

3月10日の本会議において一般質問が行われ、6議員が質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



## ◆ 質問者

## 北嶋 賢子 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、馬場目川の浚渫を
- 2、湖東消防の泡消火薬剤の保守管理は
- 3、基盤整備による、たんぼ等水辺の在来生物を守り復活に援助を

## 小柳 聡 議員 (一問一答)

- 1、新型コロナウイルスワクチン接種の対策について
- 2、議会や議員の在り方を今一度見つめ直す時では
- 3、併設校としての一年は

## 加藤千代美 議員 (一問一答)

- 1、移住・定住について
- 2、令和3年度の予算編成と産業振興

## 畠山 一充 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、人口減少の取り組みについて
  - (1) 移住・定住支援関係補助金の現状及び対策について
  - (2) 人口減少対策の施策及び予算措置について

- 2、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について
  - (1) 医師と看護師について確保されているか
  - (2) 福祉従事者の接種予定はいつごろか
  - (3) 在宅の高齢者が病院または仮設診療所へ出向くことができない場合及び施設入所者の対応策は

## 京極 幸村 議員 (一問一答)

- 1、空き家対策について
- 2、町のサービスの周知を

## 柳田 裕平 議員 (一括質問一括答弁)

- 1、「マイタウンバス」と「デマンドタクシー」について
- 2、「八郎潟保全会」の新年度環境保全整備事業はどうか



## 一般質問とは

一括質問一括答弁方式の場合、質疑は特別な場合を除き3回を超えることができない。一問一答方式の場合はこの規定は適用しない。

また、延会、中止、又は休憩のため発言が中断したときは、会議の再開により前の発言を続けることができる。

# 一 般 質 問

## 馬場目川の浚渫を



北嶋 賢子  
議員

**問** ヒマラヤの氷河が流れ落ちる程に、地球の温暖化が進み、50年、100年に一度の災害が珍しく無くなりました。提防の高上げよりも、川床をさらって欲しいと、馬場目川流域に住む町民の願いです。かつて、馬場目川では、筏下りの行事がありました。筏も川崎まで来ると動きが鈍くなり、進むにつれて悪臭が鼻につくと、当時筏に乗っていた方が話してました。豪雨時に防潮水門を開ける事は元より、浅くなった川床の浚渫が出来たなら、流れもスムーズになり、八郎湖の水質改善にも通じ、災害のおきる前の大きな手立てとなると思うのですが。

**町長** 危険度等を考慮し

ながら河川水面より上部の堆積している洲の撤去による河道断面の確保及び河道内にある樹木の伐木による流下能力向上のために工事を進めており、今年度は、国道7号から上流600mまでの五城目町側の伐木を実施した。来年度以降は未定とのこと。地域住民の不安解消と安全安心は生活確保のためにも環境保全等も合わせて強く要望していく。

### 湖東消防の泡消火薬剤の保守管理は

**問** 全国各地の消防施設に配置されている泡消火薬剤には、有機フッ素化合物が含まれています。自然界で分解するのに、数千年も要し、非常に高い環境残留体を持ち、人体にも高い蓄積性があり、世界的にも政治や社会問題になり、NHKでも、クローズアップ現代で報道されました。沖縄

県の米軍飛行場から流れ出た白い泡が風に乗って住宅街に降り注いだのが事の発端でした。猛毒です。経年劣化は無いのか、管理状態を知りたいと思います。

**町長** 湖東消防には、30

指摘されている事から、湖東地区行政一部事務組合の当初予算に廃棄処理費用として計上する。

### 基盤整備による、たんぼ等水辺の在来生物を守り復活に援助を

**問** 牛ガエルが急速に繁殖し、トノサマガエルがめっきり少なくなりました。



浚渫が待たれる馬場目川 (写真は川崎地区)

た。夕刻から舞い始める、ホタルの寿命は約10日間、基盤整備の水路工事で餌のカワナナは、トンボの仲間達は。辛うじてサンショウウオはいるものの、あってあたりまえを維持するために、カワナナ等は、隣町等の協力も得て、子ども達で飼育をして、新しい小川に放流する方法もあると思うが。

**教育長** 以前は、学校内

や家庭等で生物を飼育する事が普通でした。八郎潟町に赴任した折、同職の先輩、先生に町の自然の素晴らしさを教わりこの町に住む事にした。生物を観察する事は、児童、生徒にとっても、豊かな心の育生の為に、キャリア教育に取り込んで学習する事も価値ある事と思う。が、現在の学校に備えるには課題もある。多くの課題がクリア出来れば、提案される様な取り組みも生まれてくると思います。

一 般 質 問

# 新型コロナウイルス ワクチン接種の対策は



小柳 聡  
議員

**問** 新型コロナウイルスという言葉と1年間付き合ってきて今に至りませんが、ワクチン接種が開始されるのがいよいよ現実味を帯びてきました。ワクチン接種が始まることにより、人々の心にある程度の「安心」という言葉が担保されるものと感じております。ワクチン接種が始まることは多くの町民が高い関心を持ってその情報を待ち望んでいると思っております。各自自治体での対応となることから、まず懸念されると思われるのは医師や看護師の確保です。

**答** 八郎潟単独として医師や看護師等の確保は可能か。

**町長** 本町では集団接種実施に向けて医師・看護師の確保を男鹿潟上南秋医師会と1月下旬から協議を進めております。医師会ではワクチン接種に於いて医師・看護師で支援するとしておりますが

確保できる人数は限られております。接種日・時間・人数については関係する南秋町村との調整が必要になります。県医師会では医師と看護師等で構成するサポートチームを立ち上げて市町村の要請に応じて医師・看護師等を派遣する準備を進めており医療従事者が不足する場合は要請することとしている。

**問** 医師・看護師・薬剤師等の体制はどのように。

**保健課長** 問診に関わる保健師、薬剤師もワクチンの詰め込みに伴い必要になる。調整を行っているが、ある程度の人数は確保できている。

**問** 1時間での程度回せるかという想定は。

**保健課長** 医師1人、看護師2人に対して1時間当たり20名の接種を想定している。現段階では医師2名看護師4名を予定しているので1時間当たり40名を想定している。

**問** 当町ではいつからスタートし、どのようなスケジュールで進めていくのか、また平日や休日の実施日や時間帯も併せてお伺いします。

**町長** 南秋3町で日程を調整しております。65歳

以上の高齢者接種開始は確定ではございませんが5月中旬からで、接種日は平日と土曜日、時間帯は主に午後になる見込みです。またワクチン接種は第1クールから第3クールにわけて実施します。1クールあたり約600人の接種人数を見込んでおりますが、1クール内に同じ方が2回接種を受けます。1回目と2回目の接種の間は約3週間を空けます。申し込み数に達したクールはそれ以外でのクールの接種をお願いすることになる。なおこのスケジュールは今後のワクチンの供給時期、供給量を見極めながら決める。また基礎疾患のある方や一般町民の方は65歳以上の高齢者の接種状況を見極めながら日程を決めることになる。

## 併設校としての1年は



数人という形が増加傾向の集団登校

併設校となったことで大雨の日等は車で一緒に小学生や中学生を送っていく機会も増えました。私が住む町内の子供会は3世帯4人しかいなく、車で送っていく場合は連絡を取り合って報告するのですが、1人や2人で登校することも度々あります。そういった状況が周りでも起きていますのか、個別登校のような形で小学生が登校する事も目にするようになりました。冬期間に限っては集団登校を休止し各家庭でも会もあるそうです。

**問** 少人数の子ども会が増えている現状を踏まえて抜本的な見直しが必要ではないか。

**教育長** 数年前から地域によっては集団登校が成り立たない所が出てきている。保護者からの提言もあり見直しについては学校の方でも課題として取り組んでいる。現在は臨機応変に対応しているところもある。安全面を考えての集団登校ですと、少しの時間でま

る区域では集団で歩くことを奨励するが、天候条件によりいろいろなケースが考えられる。大事なことはそれぞれの家庭が連絡を密にし合い、連携し合って約束事を作り、待ちぼうけになるような事で児童がみじめな思いをすることがあってはならない。

**問** 困っている子ども会を挙手制で取りまとめグループを作っては。

**教育長** 地域が広すぎるとまとめるのが難しい。お家を出てくる時間、どこに集まるかで待っている過程で時間の差が出てくる。低学年が1人で歩いてくるのは出来れば避けてほしい。そういうときには後ろから来たグループがついでに面倒を見て、一緒に連れていってあげる等、子ども同士の思いやりのなものが出てくるといいと考えている。

その他に  
こんな質問を頂きました

- 議会議員の報酬の適正化と定数について
- 議会のタブレット導入の見直しは
- 学校行事等の開催判断基準について



# 一般質問

## 移住、定住は



加藤千代美 議員

**問** 今までの移住、定住は、町の行政に協力し、町の特徴のある特産品を開発するとか、地域に埋もれていた文化の再興を図る、空き家に人を呼ぶ、その上で人口増を図る、その他いろいろあったと思うが、このようなものであったと私は、思っています。

しかし我が町では移住、定住については今、いろいろ検討している段階である、私が現職の時、このように答弁したしていたと思うが、その後どのようになったのでしょうか。

私が思うには、今、都会で移住、定住を望んでいる人は、過密化でコロナが頻繁に発生する東京を離れてIT産業を利用して自然豊かな場所を求めて、自分達の生活をエンジョイする姿に変わっ

てきているのでは、ないでしょうか。

我が町においてもIT産業を利用できる人を町に呼び人口の増加を図る計画を立てるべきと考えられているでしょうか。

**町長** 町単独事業としては、移住支援助成金、ふるさと回帰支援交付金、空き家バンクの開設、住宅リフォーム支援等の事業を行っている。

移住、定住は、ひとつの政策だけでは、実現できません。さまざまな条件を提示しながら、本町に移り住む決断をしなければいけません。総合的な町施策の中で考えるべき問題だと認識しております。

### 令和3年度の予算編成と産業振興

**問** 令和3年度も農業情勢は非常に厳しい現状である、認識しているが、当局はどのように認識し、予算編成したのか、農業が基幹産業（主として米）であることから、令和3年度においても産業振興（特に農業・漁業）を図るのか。

今までも何度も質問してきたところであるが、そのたびごとに農業生産法人化の推進、減農薬農業などによるブランド化、米以外の作目の生産拡大（特に枝豆）といった答弁であったような気が

がいたします。

そこで伺いたいのではありませんが、農業生産法人、減農薬農業などによるブランド化、米以外の作目の生産拡大が当初計画より個数、生産量、所得でどのくらい伸びたのか。

**町長** その1 我が町の作況指数と農家所得について。

作況指数は、市町村ごとに発表されたことは、ございません。秋田中央の作況指数は104となつております。昨年と同様でありました。

農家所得は、概算金の支払い額が12,400円で、昨年より1,100円下がっている。

その2 産業振興（農業・漁業）。

産業生産法人の個数は、農業経営基盤強化、促進に関する基本的な構想の中で、現状より4法人増加させるとあります。現時点での農業生産法人は、8法人となっております。

環境保全米の作付農家は、5農家です。平成27年度の作付面積は、2

63アール、今年度は412アールです。所得は、個人のことなので把握してございません。法人を増やす過程においても、転作作物においても伸びていきたいのは山々ですが、いくら予算編成するかということも、今まで議員の皆さんに示したことがない。示すことができないと思います。

**問** また、平成29年に事業を計画し平成30年に事業が完成し平成31年より中友商事が事業を進めている「ジュンサイ」栽培は、今どのような歩みをしているのでしょうか、町の指導は、どのようになされているのか伺いたい。

**町長** その3 「ジュンサイ」栽培。

今、中友商事さんで、東北石材の用地を借りてハウス4棟で栽培している。昨年2棟で収穫できたと伺っています。但し、地下水の量が、足りなくて、ボーリング工事に着手すると聞いております。

町では、指導してございません。



三倉鼻地区のジュンサイ施設

# 一般質問

## 人口減少の取り組みは



畠山 一充 議員

人口減少をどう克服するか本町の最重要課題であると思います。

本町の人口(町戸籍)2021年2月1日現在、5,610名、高齢化率43・3%となっております。高齢者の増加に伴い「8050問題」が今後予想されます。やはり、生活基盤をしっかりと整備、並行しながら移住・定住支援を推進し且つ福祉サービスの充実が必要ではないかと考えられます。

町長 移住定住対策は、各種助成金の額が大きければそれだけ実現するものではございません。暮らしやすい仕事、確保、医療体制の充実、自然や文化といった環境面

等、本町の魅力を選択していたことよって成立いたします。これまでの施策を継続しながら本町を選んでいた、たく為のさらなる施策を進めて参ります。

町長 人口減少は、切実な問題であり首都圏を除き全国的な傾向です。県

と一緒になって対策に取り組むことが必要であります。これらの対策はすぐに成果が見えるものではありません。健康寿命の延伸を図り、高齢者がいつまでも元気で社会生活を営まれる地域づくりの推進もさらに進めていく必要があります。

町長 提案といたしまして第6次町総合計画の後期5年間で今年からスタートいたします。どうか、一丸となって町役場職員各課の下により「人口減少」克服をテーマとし協議、精査した事項等について町民、町内会と取り組んでいただきたいと思います。是非ご検討願います。

町長 町内会に対しては、高齢化社会はしばらくの間、続きますので健康な時は是非自主的に地域の元気を支える役割を何らかの形で、担っていただければと願っております。人口減少の最大の原因はデータ上は結婚するカップルが減少していることです。婚姻を選択するのは自由意志ではありますが、その意思があっても、出会いの場を見出すことが出来ない若者が増えてきていることも事実でございます。結婚の希望を抱く方々が出会いの場にたどりつけることができるよう、各分野の町民皆さまの知恵と工夫をいただきながら後押し出来たらと思っております。

### 新型コロナウイルスワクチンの接種について

命を守る国内初のコロナワクチン接種について、報道機関の内容等を確認すると2月19日から医療従事者向けに对し先



ワクチンの予診票サンプル

町長 接種予定については、高齢者等が入居・住居する施設の従事者が対象となり、高齢者施設は基本的に一般の方の集団接種と同時に受けることとなりますが、今後のワクチン供給予定が不透明であり、現段階では接種予定時期を示すことができないことにご理解を願いたいと思います。なお、わかり次第、周知することにしております。

町長 福祉従事者へのワクチン接種はいつごろか。

町長 接種予定については、高齢者等が入居・住居する施設の従事者が対象となり、高齢者施設は基本的に一般の方の集団接種と同時に受けることとなりますが、今後のワクチン供給予定が不透明であり、現段階では接種予定時期を示すことができないことにご理解を願いたいと思います。なお、わかり次第、周知することにしております。

町長 在宅の高齢者が病院または仮設診療所へ出向くことができない場合及び施設入所者の対応策は。

町長 基本的に疾患のある方や移動困難者と同様に集団接種となります。なお、ワクチン接種においては、医療機関や福祉関係機関とのご協力が必要になりますので、その対応について関係機関と協議して参りたいと思っております。また、施設入所者の対応策については、各施設によって医師を有する施設、医師を有しない施設など事情が異なります。接種に伴う準備体制もそれぞれ違うことから各施設関係者と協議して対応いたします。

# 一般質問

## 空き家対策は



京極 幸村  
議員

**問** 本町では空き家バンクを設立しているが、設立から現在までの利用者数を教えてください。

**町長** 空き家バンクは平成31年4月に設立されており、1件の登録と成約があった。

**問** 空き家所有者にとって、片付け費用・改修費用の負担が大きなネックとなっています。空き家バンクの利用者を増やすには、登録までのフォローが必要と考え、片付け費用や改修費用の助成を提案しますが、いかがでしょうか。

**町長** 平成29年度の調査で191件であり、そのうち改修無しで使用できる物件が3件であった。改修費用については住宅リフォーム関係の補助金

がある。空き家を購入した場合における制度である。片付け費用については、空き家を売却又は賃貸することにより収入が得られるためそこまで考えていない。現状でのバンク登録も可能なので、事業促進に努めて参る。

**問** その他の空き家対策として、本町では解体費用の助成も行っておりません。利用できる空き家は空き家バンクへ、老朽化が激しく利用困難な空き家は解体へと向かっているのが理想の流れだと思いますが、空き家バンク

の管轄は産業課、解体費用の助成は町民課の管轄となっております。どちらも同じ空き家を対策するというところで、業務を一元化した方が空き家対策の推進になるのではと考えますが、いかがでしょうか。

**町長** 既存の建物の老朽化に伴い、適切な管理がされないまま放置されていた場合、危険空き家になっていく可能性が大である。防犯対策や、環境を阻害する危険空き家を少しでも少なくする観点から空き家バンクを設置している。町民の利便性を考慮し、一元化に向けて検討して参る。



町のホームページ

### 町のサービスの周知を

**問** 本町では様々な助成・補助をサービスとして提供しています。しかし、町で行っているサービスにどういったものがあるのか分からないといった声を聞きます。そ

**町長** HPの見直しについて検討を始める。限られたシステム機能の中での検討となるので、画期的な見直しには至らないかもしれないが、他自治体を参考としながら、リンクの作成で解決するのか、全体的な仕様のあり方で見直すのか、検索しやすい方法はないのかなど、利用者の観点に立った検討を行って参る。

**要望** 今は多くの世代が、特に若い世代はインターネットから情報を仕入れる時代です。町のHPが整理されることでより多くの情報が必要なる人に届きやすくなると思います。また町の印象アップにも繋がるかと思いますので、よろしくお願致します。

# 一 般 質 問

## 「マイタウンバス」と「デマンドタクシー」



柳田 裕平  
議員

一 昨年の10月、「南秋マイタウンバス」(大潟村・八郎潟町・五城目町)がスタートしました。昨年の4月、「広域デマンド型乗合タクシー」(八郎潟町・五城目町)の試験運行が始まりました。

昨年の4月、路線バス(秋田〜五城目線)の運行経路変更により、八郎潟町はこの経路から完全に外されてしまいました。「マイタウンバス」と「デマンドタクシー」の両事業が、利用者本位の捉え方で地域住民に歓迎・利用されるよう期待しているところです。

**問** 「マイタウンバス」の利便性確保とコスト削減という観点では、どのような意見が出てどのような結論に達したのか。

**町長** 異常気象やコロナ禍の影響で学校の休校や病院の通院利用者の減少により、600万円の赤字が膨らみましたのでコスト削減案を検討しましたが、利便性の確保による利用者増に繋げるべきとの意見でした。

具体的には、停留所をイオン敷地内に設置できないか、PRやイベントの実施などをするのを確認しております。

**問** 「デマンドタクシー」の利用状況と今後の方向性については、どのように考えているか。

**町長** コロナ禍により利用者が減少、「湖東厚生病院」への通院を控えた方が多かったです。今後は、引き続き乗降調査等による利用者の声を聞きながら、より利便性の高い「デマンドタクシー」を目指します。

**問** 「マイタウンバス」と「デマンドタクシー」の両立と連携が一つの鍵となると思いますがどうでしょうか。

**町長** いずれも、湖東厚生病院までの利用者が多いようです。「マイタウンバス」を利用できない地域は、「デマンドタクシー」の利用が多いようです。通院タクシー制度も含めた、3種類の交通手段を利用されるようにと思っています。



### 「八郎潟保全会」の 新年度整備事業 はどうなるのか

**問** 「八郎潟保全会」のことについては、裁判で係争中であり町民の関心も高まっているように感じています。

**町長** 夜叉袋地区に農地のある方にとっては、新年度の整備事業が計画通りに実施されるのか否かが一番の心配事であると思われます。

そこで、町当局として

はどのような考えで進めようとしているのでしょうか。

**町長** この件については、町としても懸念しているところでもあります。

令和2年度の交付金については、八郎潟保全会には交付決定しないことが決まっております、予算措置していた交付金も国費や県費を返還したところです。

来年度以降も現状の運営体制であり、尚且つ現在裁判で係争中ということも考慮すると交付金の支給は難しいと考えます。

地域の合意形成の上になり立って行なう事業ですので、地域で再度話し合いを行なってもらいたいとの考えです。

町としては新たな体制に対しては、全力でサポートしていきたくと思っています。

令和3年度の予算についてはこれまでと同額を計上し国や県に要望しております。

## 令和3年 八郎潟町議会3月定例会 提出議案等結果報告

議案番号	審 議 案 件	結 果
議案第5号	令和2年度八郎潟町一般会計補正予算(第10号)について	全員賛成可決
議案第6号	令和2年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	全員賛成可決
議案第7号	令和2年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第8号	令和2年度八郎潟町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第9号	令和2年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	全員賛成可決
議案第10号	令和2年度八郎潟町上水道特別会計補正予算(第4号)について	全員賛成可決
議案第11号	八郎潟町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第12号	八郎潟町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第13号	八郎潟町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第14号	八郎潟町介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第15号	八郎潟町債権管理条例の制定について	全員賛成可決
議案第16号	第6次八郎潟町総合計画 後期基本計画の策定について	全員賛成可決
議案第17号	八郎潟町過疎地域自立促進計画の変更について	全員賛成可決
議案第18号	八郎潟町の公の施設に係る指定管理者の指定について	全員賛成可決
議案第19号	町有地の処分について	全員賛成可決
議案第20号	令和3年度八郎潟町一般会計予算について	賛成多数可決 (反対：北嶋賢子)
議案第21号	令和3年度八郎潟町国民健康保険特別会計予算について	全員賛成可決
議案第22号	令和3年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計予算について	全員賛成可決
議案第23号	令和3年度八郎潟町公共下水道事業特別会計への繰り入れについて	全員賛成可決
議案第24号	令和3年度八郎潟町公共下水道事業特別会計予算について	全員賛成可決
議案第25号	令和3年度八郎潟町介護保険特別会計予算について	全員賛成可決
議案第26号	令和3年度八郎潟町上水道特別会計予算について	全員賛成可決
諮問第1号	八郎潟町人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全員賛成推薦 (谷村明美氏)

### ■陳 情

受理番号	受理年月日	件名	住 所	氏 名	件 名	本会議結果	付 託委員会
1	令和3年 1月19日	陳情	秋田市 秋田市	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 石川 洋基 秋田県労働組合総連合 議 長 加賀屋俊悦	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	採択 (全員賛成)	総務 産業

# 各常任委員会の審議

## 総務産業 常任委員会

### ◆一般会計補正予算

#### \*総務課関係

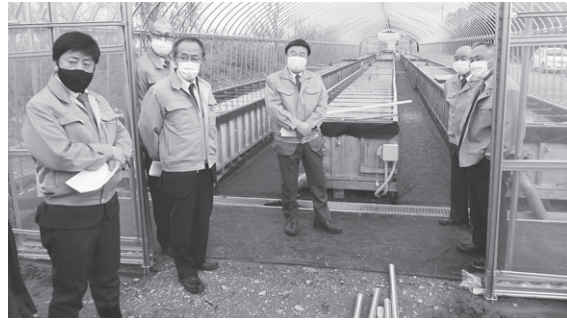
**問** 南秋地域公共交通活性化協議会負担金の他町村との負担割合は。

**答** 本町が12%、大潟村が75・3%、五城目町が12・7%である。

#### \*建設課関係

**問** 屋根下地区からJR脇に落ちる水路の葎等の撤去は町で実施できないか。

**答** 過去には何回か町で泥上げをしているが、JRの横断部分が高くなっているため、泥上げをしても流れない状



じゅんさい施設の視察

**問** 新庁舎建設関係で民家の土地購入と補償費が計上されているが、現庁舎車庫の解体設計予算を全額更正したことと合わせ、その考え方は。

**答** 大道公民館に隣接する民家通路の購入及び通路側の植栽の補償であり、さらに民家通路取得後の道路出入口の確保を補償する経費である。

### ◆当初予算関係

#### \*総務課関係

**問** 現庁舎備品の廃棄について、廃棄量を減らすためにも他施設で

態になつていて、重機の使用にはJRの許可が必要となるので、人力で葎等の撤去が可能か今後検討する。

利用するとか、希望者に譲渡する等できないものか。

**問** 新庁舎建設関係で民家の土地購入と補償費が計上



総務産業常任委員会

入と補償費が計上されているが、現庁舎車庫の解体設計予算を全額更正したことと合わせ、その考え方は。

**答** 大道公民館に隣接する民家通路の購入及び通路側の植栽の補償であり、さらに民家通路取得後の道路出入口の確保を補償する経費である。

度を利用する方が多く利用者が減っている。そのため前年度に対して600万円減額している。

#### \*建設課関係

**問** 小池地区の待避所設置について、以前はバイパスを整備する構想もあったと思うが、待避所を設置することになった経緯は。

**答** かなり以前のことだがバイパス計画は確かにあった。農地が三角に分割されることなどの理由で受益者が反対し断念した経緯がある。3年ほど前に町内会要望で再度バイパス新設の要望があったが、バイパスを断念した経緯も踏まえ待避所の部分的な拡幅を検討することにした。今年度新たに町内会より待避所設置の要望があり、現地調査を経て設置予算を計上したものである。

**問** ふれあいロード橋補修工事の概要は。

**答** 橋脚や桁の全面塗装と線路への落下防止のため、外壁及び屋根の部分的な改修となる。

#### ○現地視察

- ・ 小中併設校外壁補修工事
- ・ 三倉鼻 じゅんさい施設
- ・ 町道石川線と小池線の交差点
- ・ 国道7号と旧秋田八郎潟線の交差点
- ・ ふれあいロード橋補修工事箇所

総括質疑において  
は、はちらば補助金等について委員会として本年度は継続議題とし議論していくこととした。

# 教育民生 常任委員会

● 補正予算関係議案 4件

● 条例関係議案 2件

● 当初予算関係議案 4件

## ◆ 補正予算関係

\* 町民課関係

**問** 資源・ゴミ還元事業交付金について、町内会への還元金が少なかったのはなぜか。

**答** 4月から新聞が6円から2円に、段ボールが6円から1円に、雑誌が4円から1円に引き取り料金が変わったためです。

\* 福祉課関係

**問** 学童保育料が少なかった理由は何か。

**答** 登録している児童は124人ですが、普

段は利用せず何かあった場合に利用する傾向がある。また、コロナウイルス感染症の影響もあり、利用を控えたことによります。

## ◆ 当初予算関係

\* 町民課関係

**問** 結婚祝い金と出産祝い金のこれまでの実績は。

**答** 結婚祝い金は平成29年度9組、平成30年度6組、令和元年度7組、令和2年度現在7組です。出産祝い金は平成29年度18件、平成30年度15件、令和元年度19件、令和2年度現在18件です。

**問** 空き家解体費補助金の条件は。

**答** あくまでも危険な空き家が対象で、町内会や近隣からの要望などがあり、いくつかの条件

をクリアした場合に対象家となりませう。

\* 福祉課関係

**問** 地域子育てセンターの利用状況は。

**答** 2月末現在で町内2,175人、町外3,578人の合計5,753人です。

**問** インターバル速歩事業の講習会の参加者は。

**答** 毎回30人ほどです。令和元年度実績で延べ237人です。

**問** 新型コロナウイルス関連のコールセンターの役割は。

**答** ワクチン接種の申し込み等の予約受付です。状況を見ながら休日も含めて検討します。

\* 教育課関係

**問** 白ケロから発掘された遺物はどこに保管するのか。

**答** 八郎潟町地域史料館に展示保管を考慮しています。

## 要望

・ 公私連携幼保連携型認定こども園「八郎潟たいようこども園」は将来的には一つの建物において一体的な教育保育の実施の検討をしてもらいたい。

・ 中羽立運動公園内のバスケットコートのアスファルト舗装を修繕してほしい。

・ 国道沿いの(運動公園)総合案内板を撤去したが、自動車を運転すると目印になるので設置していただきたい。

・ 中羽立(運動)公園は夜も散歩する方がいるが、街灯も少なくて防犯の意味から防犯カメラを設置してほしい。

## ○ 現地視察

- ・ 小中併設校の外壁等の状況
- ・ 小中併設校の教室の配置状況
- ・ 防災行政無線真坂・浦大町地区屋外子局改良工事個所



小中併設校の外壁視察



教育民生常任委員会



議会運営委員会



議会広報編集委員会 (前期)

キャプテン 石井 美南 (写真：前列中央)

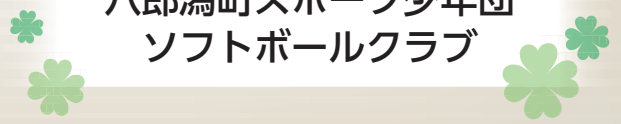
私達ソフトボール部は、6年生がいなく10人という少ない人数で活動しています。練習では、その日のチームの課題をみんなで確認し合ってから取り組んだり、監督や先輩達から教えてもらったことを自分でノートにまとめたりして、強くなるために頑張っています。

その練習の成果を一人一人が発揮し、昨年新人戦や春の全国大会予選では優勝することが出来ました。しかし、コロナのため3月に行われる全国大会は辞退することになり、悔しい気持ちでいっぱいです。チームの一番の目標は「日本一」です。気持ちを切り替えてもっとたくさん練習し、夏の全国大会出場を目指します。皆さんの応援よろしくお願いします！

# 私たち 頑張っています!



八郎潟町スポーツ少年団  
ソフトボールクラブ



**掲載希望団体  
募集中  
です**

- 各種団体のグループ (任意も含)
- スポ少や部活動のチーム
- 特別な成果を挙げた個人等

▼ お問い合わせ ▼

E-mail : gikai@town.hachirogata.lg.jp

委員長 小柳へ



## 議会のうごき

### 1月

- 4日 消防出初式 (議長)
- 12日 第1回臨時会
- 18日 例月出納検査 (監査委員)

### 2月

- 6日 合同厄祓い・還暦祝 (議長)
- 12日 秋田県町村電算システム共同事業組合  
議会定例会 (議長)
- 12日 秋田県町村議会議長会理事会 (議長)
- 13日 町体育協会創立50周年記念式典 (議長)
- 18日 例月出納検査 (監査委員)

- 24日 第2回臨時会
- 26日 議会運営委員会、議会広報編集委員会

### 3月

- 2日 議会全員協議会
- 4日 八郎潟町婦人会総会 (議長)
- 9日 議会定例会 (17日まで)
- 22日 例月出納検査 (監査委員)
- 23日 八郎湖周辺清掃事務組合議会
- 23日 八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議会
- 24日 湖東地区行政一部事務組合議会
- 24日 議会広報編集委員会

## 編集後記

この度の議会議員改選に伴いまして議会広報編集委員長(前期)を拝命しました。この議会だよりを出来る限り多くの皆さまに読んでいただけるように「今出来る仕掛け」を増やしております。また「住民に近い議会」として、住民参加型企画も今号から開始しました。自薦他薦は問いませんのでお気軽に問い合わせください。

そして皆様からの「声」をいただきながら、この議会だよりも改善していけたらと考えておりますので、是非たくさんのお声をお寄せください。「コロナ」という言葉と向き合って1年を迎えますが、今年度は前向きな言葉と向き合っていく機会が増えるようにと願わずにいられません。

(小柳 聡)

### ◆議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 小柳 聡  |
| 副委員長 | 京極 幸村 |
| 委員   | 加藤千代美 |
|      | 伊藤 敦朗 |
|      | 伊藤 昇  |
|      | 村井 秋雄 |